

長蓮寺報

NO.19 (平成26. 12. 20)

ご縁をいただいて

ご存じの方も多いと思いますが、私の実家は、山形県の山間部のお寺です。これまでは、両親二人で慎ましやかにお寺を守ってきましたが、父が80歳を過ぎ、持病の治療に専念したいとの願いもあって、11月13日の法要を最後に寺を譲る決心をしました。例年ですと、同日に富山県内のお寺でも行事があり、そちらにお手伝いに行かねばならないのですが、今年は特別に欠席し、山形へ出向いて参りました。

当日は残念ながら、小雨降る寒い日になりましたが、父の最後のお参りと言うこともあり、沢山の方々がお詣りに来られておりました。

法要後、「40年間住職を勤めさせて頂きました。その間、多くの方々へ交通安全の祈願等も致しました。お陰様で死亡事故はゼロでした。これは私の誇りです。これは、私の経力によるものでは決して無く、偏に皆様の信心によるものと感謝しています。」との父の挨拶を聞き、こんな父の子で幸せだと思った次第です

ところで、本年春頃、父が寺を譲るにあたり、長男である私に「山形の寺を継いで欲しい」と打診がありました。寺運営面だけを考えれば、長蓮寺の3倍以上の檀家を持つ山形のお寺はたいへん魅力がありましたが、富山へ来て19年、山や海の大自然もさることながら檀家様方始め、ご縁をいただいた方々お一人お一人の顔が浮かび、私自身たいへん悩みました。

そんな最中、長蓮寺に数件のご相談が寄せられました。

「私たちは、他府県出身ですので、お寺さんがありません。是非、もしもの時、長蓮寺さんをお願いしたい」とのご相談でした。富山市内の方はもとより、寺から40キロも離れた呉西地区の方もおられました。見ず知らずの方が、ご存命中に長蓮寺を頼って来られる。なんと！住職冥利に尽きるうれしい事です！

このような出来事もあり、このまま長蓮寺残る決心をした次第です。息子の先行きだけを心配していた両親ですが、この事を話すと、快諾してくれました。これからは、長蓮寺の護寺発展も一つの親孝行と考えて、さらに精進して参りたいと思います。皆様のご協力、宜しく願い申し上げます。

今年の冬将軍は、例年より早めに来ているようです。皆様、くれぐれも御身体大切に年末をお過ごし下さい。

皆様にとって平成27年が幸多き年になりますように。

合 掌

平成27年 年忌表

1周忌	平成26年	17回忌	平成11年	37回忌	昭和54年
3回忌	平成25年	23回忌	平成5年	43回忌	昭和48年
7回忌	平成21年	27回忌	昭和64年	47回忌	昭和44年
13回忌	平成15年	33回忌	昭和58年	50回忌	昭和41年

長蓮寺の基礎知識Q & A



Q：年末に長蓮寺さんからいただくお札について教えて下さい。

以前の寺報No2（1997年発行）にも書きましたが、バックナンバーをお持ちでない方もいらっしゃいますので、おさらいと言う意味も含めまして、もう一度お話致したいと思います。

例年、お正月にお配りするお寺のお札は3つ。門札・巻数札・守護札3種類です

○門札

（もんさつ）



この門札は（戸札）は玄関よりの災厄を防ぐ為のお札です。

この意味から玄関にお飾り下さい。

○巻数札

（かんじゅふだ）

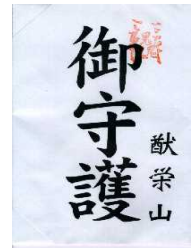


巻数とは、法華経を全巻の事を指します。法華経全部を読んだ功德を積んだお札です。

この為住職は、約1週間をかけて一部経を読み上げます。

○守護札

（しゅごふだ）



文字通り、仏さまに御守りいただく為のお札です。

ココボロ!



○門札は玄関、巻数札・守護札は仏間にお飾り下さい。

○仏壇の中にお札をお飾りしてはいけません。
（他の、交通安全や家内安全のお札も同様です）

○お札を直に貼るのは避けて下さい。
（専用のお札を貼る棚を設けるのが望ましいですが
代用として一般の額に入れてお飾りいただいても
OKです）





「寺トモ」のご案内

早いもので平成8年より住職を拝命し、約20年の月日が流れました。その間、ずっと、これからの寺院の在り方を模索し手探り状態でやってきました。毎月のお講（七日会 現在は猷久会）を始めとして、「公開講座」や「ふれあい活動」などの数々の活動を繰り広げて参りました。その都度、皆様方には、ご協力・ご援助を賜り厚く御礼申しあげます。

この20年で感じることは、お寺と皆様方との縦の結びつきもさることながら、参加者の方々同志の結びつき、「横の結びつき」の大切さを実感しております。また、長蓮寺のお檀家さんでは無いが、長蓮寺を応援して下さる方も少なからずおられます。そこで、出来ることなら、檀家制度を超えた出会いの場を作りたいと思っております。

これらを考慮した上で「寺トモ」（長蓮寺友の会）を再来年度(平成28年)より発足する予定です。この会は、檀家様限定ではなく、誰でも参加できる会です。

◎例会

月に一度の月例会では、ミニ修行&お経練習を行いますまた、「公開講座」「ふれあい活動」「グリーンケアのつどい」等々の立案も致します。年末には「忘年会」を開催します。

◎公開講座

基本的に従来通り、春と秋の彼岸にテーマを決めて講師を招いて行います。

◎ふれあい活動

こちらも従来通り、各イベントを行います。現在予定している活動としては、「海釣り」「パークゴルフ」「簡単ストレッチ」「山菜採り」「ソバ打ち体験」「紅葉散策」・・・等々を考えております。

◎グリーンケアのつどい

「グリーンケア」とは、大切な方を亡くされた人が感じる深い悲しみや嘆き（グリーフ）をケアすることです。お寺の役割として大切な事であります。

来年一年、プレ年として活動して参りたいと思います。

※上記の「寺トモ」にご賛同いただける方は、是非とも月例会にお出でください。月例会の予定は、別紙（長蓮寺行事予定表）にてご確認下さい。





◎「ふれあい活動」

本年のふれあい活動は、「海釣り」、「忘年会」等々を開催しました。

「海釣り」教室は4回目を迎え、毎年、古川氏に講師を努めていただいております。本年は、15人の方にご参加いただきました。魚より人間の方が多かったかもしれません。参加の子供達も大はしゃぎ、釣れた魚は美味しかったらしく、今まで何気に食べていた魚も参加以来、きれいに残さず食べるようになりました。と父兄の方からお礼の言葉もいただいております。



来年度も檀信徒の交流の場を様々企画予定です。

◎「公開講座」



本年の「公開講座」は、春彼岸に「戒名について」（長蓮寺住職）、秋彼岸には、「振り込め詐欺」（富山中央警察署の方々）を講師にお迎えし開催致しました。

特に、振り込め詐欺・・・では、富山県警・地区のボランティアの方々による寸劇は真に迫った演技で、わかりやすくお話頂き、檀信徒を問わず多くの方に聴聞いただきました。

「こんなお話を聞きたい！」などご希望がありましたら、気軽にお寺まで御連絡下さい。

◎初詣は長蓮寺へ（新年祈願会） 平成27年1月1日午前10時～

◎節分会（豆まき） 平成27年2月1日（日）午前10時半～



明年の正月元日に新年祈願会、並びに2月2日に節分会（豆まき）を開催します
交通安全・家内安全・厄年・合格祈願・商売繁盛・無病息災・ぼけ封じ 等々
両日とも、厄除けの軽食をご用意しております。

この機会に是非 長蓮寺へお参り下さい。

尚、祈祷を希望される方は、別紙の申込用紙にご記入の上、お申し込み下さい。